

発行：日本のお手玉の会本部 〒792-0013 愛媛県新居浜市泉池町 10 番 1 号

TEL：0897-32-0302 / FAX：0897-32-0311

e-mail:honbu@otedama.jp URL：http://www.otedama.jp

新しい遊具の披露や遊び方の体験

お手玉遊び指導者養成講習会に 32 人参加



新居浜市では、平成 28 年度に「お手玉の文化の薫るまちづくり事業」を実施しました。夏休みに「放課後児童クラブお手玉教室」、年間を通して高齢者を対象に「いきいきサロンお手玉教室」を、全国お手玉遊びの祭典で「新居浜市民と全国のお手玉ファンとの交流」を



行いました。そして、3月11日(土)、12日(日)に、「お手玉遊び指導者養成講習会」を行い、すべての事業を終了しました。

放課後児童クラブでは、23のクラブで900余人の生徒さんに、頭の回転をよくし、姿勢もよくなり、物忘れを防止し、落着きを取り戻す「お手玉体操」を紹介しました。

いきいきサロンには、高齢者 240 人が参加し、認知症を予防し、健康寿命を延ばす『うさぎとかめ』の『お手玉体操』を体験しました。お手玉遊び交流では、熊本おじゃめの会、京・村人お手玉フレンド、福岡お手玉の会、もってこい長崎レクリエーションクラブお手玉の会のみなさんと、新居浜市民が交流を深めました。



指導者講習会は、講師に日本のお手玉の会理事で和歌山のお手玉の会の森勝代会長をお迎えしました。高専の生徒さん 4 人を含む 32 人の市民が参加しました。講師の森さんは、お手玉の歴史や、指導のポイント、興味の持たせ方を、新しい遊具を使いながら、楽しいお手玉遊びの教え方や、読み聞かせや紙芝居、「お手玉練習カード」など、たくさんのお手玉遊びの指導ノウハウを紹介し、参加者はそれぞれ体験しました。

お手玉遊びの実習は、地元のお手玉遊びの師範代や先輩会員から、ウォーミングアップ、1人、2人での遊び、1個、2個でのお手玉遊び、両手2個ゆり、片手2個ゆり、コミュニケーションゲーム、歌を歌いながらの振り付けを伴ったお手玉遊びの手ほどきを受けました。

また、紅白の審判旗を使って審判講習も行い、規則に基づいた競技としてのお手玉遊びのルールを学び、模擬ゲームを行いながら、審判の実習を体験しました。

参加者は、「お手玉遊びが、こんなに楽しいものだとは思っていなかった」、「生徒さんに、興味を持ってお手玉遊びを楽しんでもらえる方法を、たくさん教えていただき自信ができました」、「とても楽しく受講でき、有意義な2日間だった」などの感想が寄せられました。

(写真：左・資料を提示して話す森さんと紙芝居、右・2個のお手玉遊びとお手玉ゲーム)